

科 目 名	介護総合演習Ⅰ【介護福祉コース】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	安 徳 弥 生・加 藤 稔 子						
開 講 年 次	2	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	必 修（介護）
授業の概要 及びねらい	介護実習の意義・目的・目標を説明し、学生が介護実習について、本学の介護実習の概要について理解し、介護実習に対する心構えをする学習とする。また、「介護実習ⅠA」の事前準備について説明し、指導する。						
授 業 の 到 達 目 標	1) 介護実習の意義・目的・目標を理解する。 2) 本学の介護実習の概要を理解する。 3) 「介護実習ⅠA」の実習施設（施設について・利用者について）の概要を理解する。 4) 「介護実習ⅠA」の実習目標・実習内容を理解する 5) 実習に関する諸手続きについて理解し、必要な書類の準備ができる。 6) 「介護実習ⅠA」の実習計画書を作成する。 7) 介護実習に関する記録（実習日誌等）の方法を理解し、適切な記録ができる。 8) 適切に連絡・報告ができる。 9) 介護福祉士の倫理（利用者の尊厳を譲る・利用者主体の介護・守秘義務他）を理解するとともに、利用者・介護者双方の安全の確保（事故防止）について考えることができる。						
学 習 方 法	講義、個人・グループワークの学習方式で調べる・まとめる・発表する、ビデオ等の視聴、事例による演技演習、レポート作成などによる学習、実習施設に提出する書類の作成を行う。						
テキスト及 び参考書等	介護総合演習・介護実習 新・介護福祉士養成講座 第10巻 中央法規						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○	○	○				30
授業態度			○				30
受講者の発表	○	○	○	○			10
授業への参加度							
その他	○	○	○	○			30
	グループワーク						
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション、「介護実習」の意義、介護実習の概要理解						
第 2 週	求められる介護福祉士像の理解						
第 3 週	実習施設・利用者の理解 1						
第 4 週	実習施設・利用者の理解 2						
第 5 週	実習施設・利用者の理解 3						
第 6 週	実習施設・利用者の理解 4						
第 7 週	介護福祉士の倫理 1						
第 8 週	介護福祉士の倫理 2						
第 9 週	実習場面におけるコミュニケーション						
第 10 週	実習記録の書き方 1						
第 11 週	実習記録の書き方 2						
第 12 週	介護実習計画書の作成						
第 13 週	実習施設への事前訪問の方法と実際						
第 14 週	カンファレンスの方法と実際						
第 15 週	実習前学習のまとめ、実習中・後の指導について						
第 16 週	最終確認						
備 考	【授業外実習について】事前学習：不明な点については調べ学習を行う。事後学習：実習目標に沿った関連科目の復習を行う。						